

エコキッズ24 上野南小学校

伊賀市内の小学校では、それぞれ様々な環境を守る取組を行っています。そうした活動の一端をお知らせします。

ペットボトルキャップ回収に取り組む

上野南小学校は、昨年度依那古・比自岐・神戸の各小学校が合併して誕生した市内で一番新しい学校です。

そこで行われているのは、伊賀ふるさと農協さんと共同でペットボトルキャップの回収・リサイクル運動です。

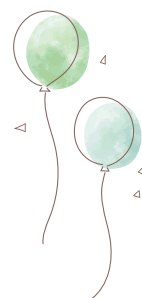
子どもたちが出入りする玄関に容器が設置しており、学校にやって来た子どもたちが家でためたキャップを持ってきてここに入れていきます。いっぱいになったら保健環境委員会の子どもたちが、新しい袋と入れ替えてキャップをためていきます。そして、一定の量がたまったら、伊賀ふるさと農協さんが引き取りに来てくれて、リサイクルに回してくれるというシステムです。

先日、農協の職員さんが引き取りに来てくれましたが、約半年で45%のゴミ袋が10袋もありました。伊賀ふるさと農協ではこのキャップをリサイクルして得られた収入を「世界の子どもにワクチンを日本委員会」・ユニセフを通じて開発途上国にワクチン接種の費用として寄付しているそうです。

ペットボトルのキャップは、材質が一定で不純物が混じりにくいという特徴があり、リサイクル工場で、買い物カゴ、ゴミ箱、植木鉢などの生活用品、建設資材の杭などいろいろなものに変化するという事です。

この取組は子どもたちに「もったいない」という気持ちや「ポイ捨てをしない」といった環境を大切にする気持ちを育てたり、リサイクルの仕組みを学ばせたりするのにわかりやすい運動と言えると思います。

現在、近所の方が届けてくれるなど、学校だけでなく地域ぐるみの活動となっているといいます。なお、上野南小学校ではテープの巻き芯の収集も行っています。小学校は各地域の中心にありますので、地域のリサイクル活動のセンターとなっているというのは素敵なことです。



あなたのご参加をお待ちしています。お問い合わせは…

伊賀市環境保全市民会議事務局

〒518-0007 伊賀市服部町331-1

TEL 23-2393 FAX 48-6233

発行責任者：伊賀市環境保全市民会議

※本誌バックナンバーが若干残っています。
ご希望の方はご来庁くださるか、110円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、事務局までお送り下さい。

伊賀市環境保全市民会議

しぜん

No.82

令和6年(2024年)11月1日発行

豊かな恵みのなかで、
人と自然が共生するまち伊賀

回覧

市民夏のにぎわいフェスタ



8月17日に開催された「2024市民夏のにぎわいフェスタ」に、伊賀市環境保全市民会議は、今年度も「ペットボトルで作るリサイクル風鈴づくり」に参加しました。

これまで、私たちはこの事業への参加を通して、伊賀市の環境に目を向けてもらったり、自然環境にやさしい生活を提案したりしてきました。

今年は、本町通の天神さんの前で出店しましたが、昨年度の銀座通りと比べると人通りが若干少なく、昨年よりも来店者は減りましたがそれでも60人以上の子どもたちが、風鈴づくりに取り組みました。

風鈴は、500ml程度のペットボトルの上の部分を切ったものを用意し、そこに参加者が小さなシールやテープをはりつけて、その下にウインドチャイムを取り付けて風が吹くととてもいい音が出るようにしたものです。

参加者からは、「子どもが楽しんで作ることができた。身近なペットボトルで作れたのがよかった。」「素敵な風鈴が作れてよかった。ありがとうございました。」など、おほめの言葉を多数いただきました。

この行事に参加した子どもたちや保護者の皆さんに「伊賀市環境保全市民会」の名前を知ってもらうために、今年は風鈴の短冊に「よごすまい きれいな 伊賀の山や川 伊賀市環境保全市民会議」という文字を入れました。風鈴の澄んだ音とともに、この標語がいつまでも残っていただきたいと思います。



市民会議では、今後、このような行事を予定しています。
ぜひご参加ください。どの事業も、年齢等に関係なく参加していただけます。

フリーマーケット	R6年11月3日(月・祝) 午前10時～午後2時 場所 JAいがふるさと「とれたて市 ひぞっこ」駐車場 (伊賀市平野西町1番1) 内容 応募された出展者によるフリーマーケット ごみをなくす取組のひとつです
環境ウォッチング	【第2回】R7年2月2日(日) 午前10時～ 場所 伊賀市役所周辺の田畑や林 集合 伊賀市役所駐車場 内容 冬鳥を中心にバードウォッチングを行います ※その他 保険代に充てますので 100円集金します  昨年度の 環境ウォッチング
クリーン ウォーキング	【第1回】R6年12月7日(土) 午前10時～(1時間程度) 場所 三軒家～島ヶ原周辺 国道163号線のバイパス沿い
	【第2回】R7年2月22日(土)か3月1日(土)予定 午前10時～ 場所 久米川流域を地域の皆さんと一緒にゴミ拾いをを行います
環境セミナー	【第2回】R7年2月15日(土) 午前10時～ 場所 伊賀市福祉会館 内容 牛乳パックを使った小物入れづくり(リサイクル工作です)

令和6年度前期の活動

第1回環境ウォッチング

10月6日(日) 上野森林公園内

「自然観察会」 公園内の樹木植物動植物を観察しました。
当日は、レッドデータブック作成委員会のメンバーも参加し、希少動植物の調査も行いました。

第1回環境セミナー

10月26日(土) 伊賀市総合福祉会館

「カーボンシティ宣言」を受けてカーボンニュートラルについて
講師 三重県地球温暖化防止活動推進センター

レッドデータブック作成委員会

毎月1回～2回、レッドデータブック記載の動植物の調査をしています。
先日調査で、絶滅危惧種のハコネサンショウウオの確認をすることができました。
これからも調査を進めて、2026年に第2号を完成させたいと考えています。

写真は18年前に作成した「伊賀のレッドデータブック」



ごみらのゴミインタビュー



みなさんはごみを出す際にリサイクルについて考えておみえでしょうか。

今回は、市が収集している資源ごみのリサイクルについて、「さくらリサイクルセンター」で奥井主任さんと山本主幹さんにお話を伺いました。

ごみら ごみのことでよく聞かれるのが、収集は分別が進んでいますが、収集したごみは本当にリサイクルされているんだろうかというお話です。

奥井さん 例えば、容器包装プラスチックは、収集されたものによごれたものや、硬質プラスチックなどの異物が入っていることがあるので、手作業で分別して、一定の大きさのかたまり(ボールといます)に圧縮した上で指定したリサイクル工場に引き取ってもらいます。次に、リサイクル工場では、再度異物を取り除いて細かく砕き、新たに製品を作るための原材料として使用できるように処理をしています。プラスチック製品のほか、鉄や化学製品をつくる工場で使われる原料等をつくっています。



容器包装プラスチックのごみは、最終的に手分別で分けられます



手分別で分けられた異物
わずか2時間程度で
これぐらい出るそうです

ごみら 具体的にどのような製品になっているのですか。

山本さん そうですね。現在では、荷物を運ぶ際のパレットや工事などで使う杭、駐車場の車止めなどの製品となっています。

ごみら しかし、本当にリサイクルされているんですか?心配や疑問の声も聴きますよ。

奥井さん いやいや。容器包装リサイクル法で定められていますので、法律に違反するようなことは絶対ありません。安心してください。

ごみら なるほど。その通りですね。では、ペットボトルなどはどうですか。

山本さん 以前は、繊維にしたり、ものさしなどのリ

サイクル商品にしたりしていましたが、現在ペットボトルはペットボトルにリサイクルするようになってきました。

でも本当は、水筒などのマイボトルを使うことで、ペットボトルそのものの数を減らすことが大切だと思います。

ごみら ペットボトルがペットボトルに生まれ変わるのには一番よいと思いますが、それ以上にペットボトルを使わなくてもいいような工夫が大切ですね。



ペットボトルのペール
きれいに固められて
リサイクル工場に運ばれます

お話をうかがって、資源ごみのリサイクルが当たり前のことになってきて、ルートもきちんとしていくことがよくわかりました。これがスムーズに進むかどうかは、分別する私たちにかかっているということですね。

忙しい中ありがとうございました。



ごみらのゴミ情報

みなさんは伊賀市の指定ごみ袋が常に更新されていることを知っていますか?

最初普通の四角い袋だったのが取っ手がついてしばらく運んだりするのが楽になりました。その他、書かれている注意事項も変更されてきています。

そのようなごみ袋ですが、現在、材質の改善が計画され、この度、決定されたそうです。今度更新されるのは袋の材質にバイオマス原料が25パーセント含まれており、少しでも環境にやさしい袋となりました。

バイオマス配合と聞くと、なんだか特別なビニール袋のように聞こえますが、既にスーパーマーケットやドラッグストアなどのレジ袋では使われていて地球温暖化を招くCO₂を削減する効果があります。ぜひ手元にあるビニール袋をチェックしてみてください。

なお、伊賀市では、12月ごろから、出回っていく予定だそうです。料金は、現在のものと変わらないということでした。